

日本難病医療ネットワーク学会機関誌投稿規定

1. 投稿資格

日本難病医療ネットワーク学会員は誰でも論文を投稿できる。

2. 投稿原稿

論文は、難病の医療・看護・介護・福祉に関する学問や技術の進歩に寄与するもので、総説、原著、事例報告、短報、資料などを主とし、他誌に掲載されていないもの、もしくは掲載予定のないものに限る。言語は日本語あるいは英語とする。

3. 倫理的配慮及びプライバシー保護

臨床研究の場合は、ヘルシンキ宣言（2003年改訂）、臨床研究に関する倫理指針（厚生労働省、平成20年7月31日改正）、疫学研究に関する倫理指針（厚生労働省、文部科学省、平成25年4月1日改正）などを基礎として、医療・介護関係事業者における個人情報の適切な取り扱いのためのガイドライン（「個人情報の保護に関する法律」（平成17年4月））などの倫理的指針に従うこと。その際、インフォームドコンセント、所属研究機関あるいは所属施設の倫理委員会の承認を得ていることが望ましい。必要なものについてはその由を論文に記載する。

4. 利益相反

投稿にあたってすべての著者は、投稿時から遡って過去1年以内における利益相反(COI)について、所定の様式に従って申請すること。利益相反関係については論文の末尾に、謝辞または文献の前に掲載する。COI状態がない場合は、「申告すべきCOI状態はない」などの文言を明記すること。

5. 論文の採否

論文の採否は、査読に基づき日本難病医療ネットワーク学会機関誌編集委員会が決定する。

6. 著作権

掲載原稿の著作権は本学会に帰属する。

7. 掲載料

掲載料は規定以内のものは徴収しない。

8. 別刷

掲載論文の著者は別刷を作成することができる。それに要する実費は著者の負担とする。
希望部数（50 部単位）により実費を徴収する。

原稿の作成方法について

1. 原稿の形式

原稿は A4 縦用紙に横書きし、Microsoft Word などの文書作成ソフトを用いて作成する。本文の字数は、1 ページあたり 40 字×40 行(1,600 字)を目安とする。上下左右の余白は、適宜、読みやすいように設定する。文中の英数字、記号(例:%, ()など)は半角で記載する。第 1 頁目の冒頭に、論文標題、著者名・共著者名、各所属機関名を明記する。原則として、総説、和文原著では文字数で 14,000 字以内、症例報告・短報・活動報告では 7,000 字以内、Letter は 1,000 字以内とする。英文の場合、総説、原著では 5,000 語以内、症例報告・短報・活動報告は 2,500 語以内とする。総説には要旨(日本語で 300 字以内、英語で 500 語以内)を付ける。原著および症例報告の構成は、原則として論文要旨(日本語で 300 字以内)・本文・文献・写真・図・表とする。なお日本語総説・原著・症例報告には英文抄録(500 語以内)を付けることもできる。要旨・写真・図表・文献は文字数に含めない。

2. 図・表・写真

図表および写真は、本文とは別に作成し、A4 判を用いて、**1枚の用紙に 1 図表**とする。図表等のデータは、jpg ファイル、もしくは Microsoft Word、Microsoft PowerPoint に貼付する。図・表・写真に用いる言語は和文または英文とし、説明も同様とする。表のタイトルは上に、図・写真のタイトルは下に付ける。図表の挿入位置は、原則として、編集部に一任されるものとする。

3. 文献

引用文献は主要なものに限り、本文に引用された順に番号を付し、末尾に一括して記載する。引用文献数は、総説・和文原著・症例報告は 30 編以内、短報・活動報告は 10 編以内とする。

【単行本の場合】

引用番号) 著者名. 書名. 版表示. 出版地: 出版社、出版年、頁 - 頁.

例

- 1) リチャード S. ラザルス、スーザン フォルクマン著. 本明寛、織田正美、春木豊訳. ストレスの心理学 - 認知的評価と対処の研究. 第 10 刷. 東京: 実務教育出版、1991、154-60.
- 2) Buckman R. Practical Plans for Difficult Conversations in Medicine: Strategies That Work in Breaking Bad News. Baltimore: The Johns Hopkins University Press, 2010, 28-45.

【雑誌の場合】

引用番号) 著者名. 論文名. 雑誌名(雑誌名に公式な略名がある場合は略名を使用する) 発行年; 巻(号): 頁 - 頁.

例

- 1) 岩木三保, 鳩野洋子. 筋萎縮性側索硬化症 (ALS) 介護者の介護に対する肯定的認知に関連する要因の検討. 日本難病看護学会誌 2011 ; 15 (3) : 173 -184
- 2) Gundogdu B, Al-Lahham T, Kadlubar F, Spencer H, Rudnicki SA. Racial differences in motor neuron disease. Amyotroph Lateral Scler Frontotemporal Degener. 2014; 15(1-2):114-8.

【ガイドラインの場合】

引用番号) 編集. ガイドライン名. 版数、出版地：出版社名、出版年、頁一頁.

例

- 1) パーキンソン病治療ガイドライン作成委員会編. パーキンソン病治療ガイドライン 2011. 東京：医学書院; 2011. p. 2-4.

【研究報告の場合】

引用番号) 著者名. 表題. 編者名, 研究班名, 報告書名. 年. 頁 - 頁.

例

- 1) 瀧山嘉久, 辻 省次, 佐々木秀直ら. 痙性対麻痺全国共同研究の提案—JASPAC (Japan Spastic Paraplegia Research Consortium) —. 厚生労働省難病性疾患克服研究事業, 運動失調に関する調査及び病態機序に関する研究班, 平成 17 年度研究報告書. 2006. p. 115-118.

【web site の場合】

引用番号) サイト名 [Internet]. 発表機関所在地：機関名；発表年月日 [cited アクセス年月日]. Available from : サイト URL. (発表年月日は分かる範囲でよい)

例

- 1) 難病情報センター. アレルギー性肉芽腫性血管炎 [Internet]. 東京：厚生労働省； 2010 Feb 5. [cited 2011 Jan 11] . Available from: <http://www.nanbyou.or.jp/sikkan/005.htm>. Japanese.

4. 謝辞

研究の物質的、経済的な支援など、当人の許可を得た上で記載する。利益相反 (COI) については、項を変えて記載する。

5. 投稿方法について

原稿は図表を含め印刷物 1 部と、電子媒体(USB メモリ、CD-ROM：テキスト形式で保存。ワープロ・ソフトを明記)を下記宛に郵送で提出すること。

原稿は原則として返却しない。なお電子媒体は、要望があれば査読後返却をする。

別紙に希望投稿区分、別刷(実費著者負担)の必要の有無、部数、および著者連絡先 (査読原稿返送先) を明記して、原稿と一緒に提出すること。

投稿先：

〒890-8520 鹿児島市桜ヶ丘 8-35-1

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 神経内科・老年病学講座

日本難病医療ネットワーク学会 編集担当 大窪隆一

Tel：099-275-5332 Fax：099-265-7164

mail：okbryui@m2.kufm.kagoshima-u.ac.jp